障連協にゅーす

第19号
発行日　２０１０年６月１２日
編　集　ＮＰＯ法人
旭川障害者連絡協議会
発行者　吉　田　尚　弘
住　所　旭川市宮前通東4155番地30
旭川市障害者福祉センター
「おぴった」３Ｆ
電　話　0166-31-2226

■障連協にゅーす　19号目次

1　平成22年第9回定期総会特集
7　新理事長就任のごあいさつ
7　新役員の紹介
8「ちょっと井戸端」…旭川自閉症児者親の会
8　雇用プロジェクト！永山PG場、今年も再委託！
8　機能回復訓練室の新スタッフ紹介
8　旭川市障害者福祉バス

定期総会特集号

2010年 特定非営利活動法人旭川障害者連絡協議会　定期総会
と　き　2010年5月29日(土)　　午後1時30分～午後4時
ところ　旭川市障害者福祉センター「おぴった」会議室1

2010年5月29日（土）「おぴった」において第9回定期総会が開催されました。峰木理事長の挨拶の後、来賓として旭川市長代理高瀬副市長、旭川市議会より佐々木副議長の各氏よりご挨拶を戴きました。

議長に麻生道弘氏と、議事録署名人2名選出後、出席人数の確認が行われ、議長より総会成立の宣言があり、議案の検討に入りました。

審議事項の第1号から第7号と順次進み、原案が承認可決されて終了となりました。ここで役員改選後の緊急の第1回理事会を開いて、新理事長の選任が行われました。理事長 峰木光春氏 任期（3期6年）・副理事長 荒川繁雄氏 任期（4期8年）同じく青木利子氏 任期（4期8年）満了による改選で、旧三役の方々よりご挨拶がありました。お疲れ様でした。

また、新理事長の吉田尚弘氏よりの選任のご挨拶を以て閉会となりました。

総会後の自主講演会

総会の同日５月２９日、総会直後に法人主催による基調講演会を開催致しました。講師は旭川大学保健福祉学部コミュニティ福祉学科 白戸一秀教授にお願い致しました。白戸教授は障害者スポーツの始まりから携わっていました。

演題は「障害者の人権と北海道障害者条例」というテーマで行われ、参加された会員は真剣に耳を傾けて聞いておりました。

内容は障害者のおかれていた歴史・過去を振り返りながら、障害者の人権・権利を学ぶ中に、障害者スポーツの重要性や障害者が健常者と共存する中で、権利の主張のみならず、お互いが譲り合い認め合う社会が必要であることを強調しておりました。

今の作られた障害者制度は元からある物ではなく、先人の障害者運動によって勝ち得た制度であることも、今の若い人達に知ってもらうこととその事を忘れないために、当法人や各団体の存在意義があることも説いていました。講演参加者は約３０名程でしたが、非常に意義のある講演内容でした。

【平成２１年度活動方針についての報告】

１．市委託事業

事業名	実施日	実施場所	参加人数
旭川市障害者水泳教室	平成21年5月27日 6月3日・10日・17日	おぴった１階 水浴訓練室（プール）	56名
旭川市障害者スポーツフェスタ	平成21年6月28日(日)	おぴった２階　体育館	181名
旭川市グランドゴルフ教室	平成21年8月23日(日)	おぴった２階　体育館	16名
旭川市障害者スポーツ記録大会	平成21年12月6日(日)	おぴった体育館・プール	151名
旭川市障害者水泳教室	平成21年10月 7日・14日・21日・28日	おぴった１階 水浴訓練室（プール）	54名
旭川市風船バレー教室	平成22年2月14日(日)	おぴった２階　体育館	13名
旭川市ゴロ卓球教室	平成22年3月14日(日)	おぴった２階　体育館	25名

２．自主事業計画

（１）第5回おぴったまつり

開催日：平成21年8月8日（土）12：00～18：00

場　所：おぴった広場（公園及び駐車場）

来場者：3,600人

アトラクション：旭川凌雲高等学校吹奏楽部、ねむのき保育園鼓笛隊、レイ・アロハ・フラスタジオ、北都中学校吹奏楽部、大野英二歌謡ショー、ＰＬ旭川ＭＢＡ、秀光会、旭川華酔組、旭川実業高等学校

旭川華酔組

和太鼓演奏

ミニＳＬ

（２）広報部報告

「障連協にゅーす」15号～18号の発行

ホームページの開設　　アドレス：shourenkyo.org

（３）館内利用

体育館イベント　主なイベント：

○わんぱくフェスティバル

○きょうされん全道大会in旭川

○障害者スポーツ指導者養成研修

など28回

館内作品展示　主な展示会：

○パラフォト写真展

○車イスバスケ写真展

など5回（３団体）

バンクーバーパラリンピック
アイススレッジ応援inおぴった

３．要望事項

（１）差別禁止法の制定を旭川市議会として決議を要望
（２）旭川市自立支援協議会の充実・強化
（３）成年後見制度の支援
（４）障害者雇用・生活支援センターの支援
（５）公共施設等の清掃や公園管理への参入
（６）旭川障害者計画のバリアフリー公営住宅の拡充。単身者も含む。
（７）地場産品販売施設計画への参入
（８）旭川市に高等養護学校設立への活動支援

４．施設管理とサービス向上

（１）利用向上委員会　平成21年12月22日実施
みんなの声をはじめ利用者の忌憚ない要望・意見について話し合い、実施できるものについてはすぐ対応しました。
（２）館内メンテナンス
管理事務会議を定期的に行いあらゆる問題対応を協議しました。様々な補修メンテナンスにもすぐ対応しました。

５．防犯、防災

（１）防犯対応
①夜間、イオンディライトサービスにより機械警備を継続実施
②日中は、職員は管理マニュアルに基づき定時点検確認作業を実施
（２）防災対策
①当該センター消防計画書及び防火対象物点検を行い事故の無いよう事前訓練を実施した。
②5月29日及び10月7日秋の消防訓練等実施（年２回）
③ＡＥＤ使用の自主訓練を９月11日・16日にそれぞれ20名ずつ参加し行った。
講義時間１時間30分　実技時間１時間30分　旭川市消防本部指導
講習終了後　各自普通救命講習修了書を授与した。

６．協働行動

（１）「旭川市社会福祉審議会委員」　▽委員：峰木光春、工藤フサ
（２）「旭川市障害者自立支援審査会委員」　▽委員：荒川繁雄、工藤フサ
（３）「国土交通省交通バリアフリー教室」　▽委員：村瀬稔幸、濱田勝夫、池田康男、大西富子
（４）「旭川市生活交通確保対策協議会」　▽委員：冨田和信
（５）「旭川市福祉有償運送運営協議会」　▽委員：深田清三

＊有料使用施設　平成21年度　（利用人数）

	会議室1	会議室2	会議室3	和室研修室	陶芸室	調理室	映像音響スタジオ	水浴訓練室（団体）	水浴訓練室（個人）	体育館（団体）	体育館（個人）	合計
障害者	10,902	2,596	4,334	5,096	230	979	2,713	10,949	14,883	12,317	43	65,042
一般	2,818	685	1,743	531	37	464	295	10,406	9,067	4,111	275	30,432
合計	13,720	3,281	6,077	5,627	267	1,443	3,008	21,355	23,950	16,428	318	95,474

＊有料使用施設　平成20年度　（利用人数）

	会議室1	会議室2	会議室3	和室研修室	陶芸室	調理室	映像音響スタジオ	水浴訓練室（団体）	水浴訓練室（個人）	体育館（団体）	体育館（個人）	合計
障害者	9,484	2,345	4,486	4,759	102	902	2,581	12,791	14,422	13,290	41	65,203
一般	6,414	686	1,460	787	84	271	364	10,229	8,948	4,844	536	34,623
合計	15,898	3,031	5,946	5,546	186	1,173	2,945	23,020	23,370	18,134	577	99,826

＊無料使用施設　平成21年度

	機能回復訓練室	教養娯楽室	情報コーナー	周回廊	合計
障害者	5,299	156	561	3,709	9,725
一般	2,651	505	482	23,558	27,196
合計	7,950	661	1,043	27,267	36,921

教養娯楽室

＊無料使用施設　平成20年度

	機能回復訓練室	教養娯楽室	情報コーナー	周回廊	合計
障害者	4,959	202	501	3,292	8,954
一般	2,473	406	543	24,127	27,549
合計	7,432	608	1,044	27,419	36,503

情報コーナー

◎平成２１年度　旭川市障害福祉センター部屋別利用者集計表
年間利用者数：１３６，３２９人

【平成２２年度活動方針】

障害者自立支援法の代わりとなる立法に向け、具体的検討が障害者当事者を含め始まりました。このことは、障害者がより地域生活に根ざし、真の自立に向けた第一歩になることでしょう。しかし、自らも社会的責任を同時に果たさなければならないと言うことにもなることでしょう。社会的背景はまだまだ障害者が選択権をもって出来る範囲には至っておりません。今後も更に障害者が社会の中で、活躍する状況を生み出すよう法人が出来る努力をしなければなりません。そのために、旭川障害者連絡協議会は、障害者の権利保障や福祉施策の充実を求めて障害者団体が結束をし、地域福祉の充実に向け会の活動を続けなければなりません。

また、関係機関・団体等とのネットワークを強化し障害者の人達へより良い情報発信が出来るよう努めなければならないと考えます。今年度も障害者が地域社会と共生しながら、自立をした生活ができるよう法人としての役割を果たし、障害者福祉センターの指定管理者として、障害者自身が活躍する役割に向け、以下の各事業の推進と障害者福祉センター施設の安全管理と利用者サービスの向上に努め今年度の事業計画とします。

１．市委託事業

（１）スポーツ教室の開催
（２）スポーツフェスタの開催
（３）スポーツ記録大会の開催
（４）障害者スポーツ大会等周知業務の実施
（５）障害者週間記念事業の実施
（６）障害者福祉バス管理運営事業の実施

２．自主事業計画

（１）広報誌「障連協にゅーす」年4回の発行とホームページの更新
（２）障害者スポーツやイベントの拡大や応援
（３）館内に市民や団体から寄せられる展示物・宣伝物を利用者へ情報提供
（４）地域住民との交流を図るため「おぴったまつり」の実施
（５）障害者地域共同作業所・障害者地域活動支援センターの作品展示即売の実施
（６）地域や若者との文化・スポーツ交流の促進
（７）清掃事業などの障害者雇用対策

３．要望事項

（１）差別禁止法の制定を旭川市議会として決議を要望
（２）旭川市自立支援協議会の充実・強化
（３）成年後見制度の支援
（４）障害者雇用・生活支援センターの支援
（５）公共施設等の清掃や公園管理への参入
（６）旭川障害者計画のバリアフリー公営住宅の拡充。単身者も含む。
（７）地場産品販売施設計画への加入
（８）旭川市に高等養護学校設立への活動支援

４．施設管理とサービス向上

（１）利用向上委員会及び利用者懇談会を定期的に実施
（２）「みんなの声」投書の中で実現可能な要望は、直ちに実行する
（３）早期点検、計画的にメンテナンス等により保守点検コスト削減を行うと共に、施設内機器を良好な状況に保ち、職員のコスト削減意識を持たせる
（４）役職員の職場研修の実施

５．防犯、防災

（１）防犯対応
①夜間・休日、イオンディライトサービスにより機械警備を継続実施。
②日中、職員による定時点検確認作業
（２）防災対策
①当該センター消防計画書及び防火対象物点検を行う。
②事故の無いよう事前の消防訓練等実施（年２回以上）
③ＡＥＤ使用の自主訓練（随時）

６．協働行動

（１）「旭川市社会福祉審議会委員」　委員：峰木光春、工藤フサ
（２）「旭川市障害者自立支援審査会委員」　委員：荒川繁雄、工藤フサ
（３）「国土交通省交通バリアフリー教室」　委員：村瀬稔幸、濱田勝夫、池田康男、大西富子
（４）「旭川市生活交通確保対策協議会」　委員：冨田和信
（５）「旭川市福祉有償運送運営協議会」　委員：深田清三

平成21年度決算報告

収入の部

会費収入	177,000
交流会費等	307,842
自販機手数料	663,134
寄付金収入	43,050
雑収入	3,457,870
センター利用料金	10,554,539
(旭川市より)	
バス運行補助事業	9,000,000
スポーツ教室	276,500
スポーツフェスタ	623,500
スポーツ記録大会	604,000
スポーツ周知業務	284,000
障害者週間記念事業	950,000
委託管理運営事業	117,939,991
小計	144,881,426
仮受消費税	6,715,400
前年度余剰金	9,959,565
障連協事務委託費	9,288,057
合計	170,844,448

支出の部

	事務局	管理事業	バス事業	スポーツフェスタ	スポーツ教室	記録大会	周知業務	障害者週間
人件費	9,795,996	25,578,011	6,548,864	0	0	0	0	0
法定福利費	837,996	2,932,914	364,823	0	0	0	0	0
福利厚生費	187,062	159,601	26,935	0	0	0	0	0
事務費	59,273	211,654	7,140	48,741	11,620	79,955	0	8,191
交際費	159,682	0	0	0	0	0	0	0
通信費	359,326	492,607	0	9,620	9,524	4,762	10,860	7,754
修繕費	0	4,653,898	0	0	0	0	0	0
消耗品	381,506	1,275,220	911,582	29,257	8,672	116,939	12,691	255,877
委託費	0	42,746,550	0	0	0	0	0	0
報償費	150,000	0	0	160,432	140,000	100,715	122,000	217,527
リース料	521,200	1,187,820	0	0	0	0	0	40,000
その他経費	935,707	55,843,136	1,146,972	383,096	108,173	312,380	139,622	441,665
予備費	1,463,769	0	0	0	0	0	0	0
各事業小計	14,851,517	135,081,411	9,006,316	631,146	277,989	614,751	285,173	971,014
小計	161,719,317							
研修会費	62,670							
確定消費税	0							
次年度繰越	9,062,461							
合計	170,844,448							

平成22年度収支予算

収入の部

会費収入	171,000
交流会費等	0
自販機手数料	650,000
寄付金収入	50,000
雑収入	4,720,000
センター利用料金	8,428,500
(旭川市より)	
バス運行補助事業	8,800,000
福祉バス運行事業	7,500,000
スポーツ教室	264,500
スポーツフェスタ	623,500
スポーツ記録大会	604,000
スポーツ周知業務	284000
障害者週間記念事業	950,000
委託管理運営事業	117,939,991
小計	150,985,491
仮受消費税	7,056,500
前年度余剰金	9,062,461
障連協事務委託費	7,623,304
合計	174,727,756

支出の部

	事務局	管理事業	バス事業	福祉バス事業	スポーツフェスタ	スポーツ教室	記録大会	周知業務	障害者週間
人件費	9,716,000	25,564,960	6,668,000	3,805,280	0	0	0	0	0
法定福利費	850,000	2,996,738	397,437	354,205	0	0	0	0	0
福利厚生費	180,000	50,000	40,000	24,200	0	0	0	0	0
事務費	300,000	50,028	505,000	31,225	53,000	8,000	20,500	13,000	79,790
交際費	150,000	0	0	0	0	0	0	0	0
通信費	350,000	876,480	0	0	0	0	0	0	0
修繕費	0	3,350,000	350,000	229,810	0	0	0	0	0
消耗品	0	2,230,565	0	85,000	37,500	10,000	50,000	15,800	215,000
委託費	0	41,765,000	0	0	0	0	0	0	0
報償費	0	0	0	0	175,000	140,000	165,000	122,000	160,000
リース料	529,200	1,525,320	0	0	0	0	0	0	0
その他経費	2,599,710	56,653,522	952,750	3,345,280	364,025	107,400	368,650	134,390	518,668
予備費	3,430,223	0	0	0	0	0	0	0	0
各事業小計	18,105,133	135,062,613	8,913,187	7,875,000	629,525	265,400	604,150	285,190	973,458
小計	172,713,656								
研修会費	180,000								
確定消費税	1,834,100								
次年度繰越	0								
合計	174,727,756								

新たな挑戦～新理事長就任のごあいさつ

５月２９日の総会で理事長に選任されました吉田尚弘と申します。自己紹介を含めてごあいさつ致します。まず自分のことですが、その前に面識の少ない方とお話しするときの話題の見つけ方について「キドニタテカケシ衣食住」とまじないの言葉のように言うことがあり、覚えておくと役立つことがあるのですが「キ＝気象、ド＝道楽、二＝ニュース、タ＝旅、テ＝テレビ、カ＝家族、ケ＝健康、シ＝仕事、衣＝着る物、食＝食べ物、住＝住まい」のことなんです。「ド」について色々話したいところですが、初めての自己紹介ですので「ケ」と「シ」について、まず「ケ」ですが、血圧が少し高いこと。中性脂肪がかなり高いこと（両方とも薬を飲んでいます）を除けば、年齢の割には、まあまあ合格かなと思っています。それなりに健康管理には気を使っています。少し悪のりをして言いますと疲れが抜けない。その分どこか抜ける。これもバランス感覚のなせる技かな？といい方に考えています。次に「シ」ですがこの度、３度目の仕事となります。最初はもう４０年も前になりますが、旭川市の職員として社会人のスタートを切りました。３６年３か月の地方公務員生活でしたが、総会の時にごあいさつをさせてもらったのですが、ある県庁の調査で、「地方公務員生活の長い自分自身をどうみているか」で「まじめでコツコツ仕事はするが、自分の意見を積極的に生かして引っ張っていくことは苦手だ。何よりも人間関係が重要だとハダで知っている」という結果でした。住民の方が「お役所仕事」と批判をする側面でもあると思いますが、私自身も当たっているなと感じています。退職後３年間はいわゆる第三セクター、行政と民間とで設立した法人の役員をしていました。市役所と大きく大きく変わるところはありません。ですからこういう私を理事としての経験もなしに、ヨーイドンで理事長に選任するということは障連協の運営に責任を持ってこられた役員の方、ひいては会員の皆様は相当に度胸がいいなと思いますし、私自身も…。お互様だということですね。それ故、表題のとおり「新たな挑戦」と肝に銘じているところです。今までの経験を生かせるところは大いに生かして、障連協のリーダーとして、構成団体の「集団の力」を発揮できるよう全力を尽くしていきたいと思っています。仕事はチームワークでするものと皆さんもそのとおりと言ってくれるものと思います。お互いを認め合うことが大事なのだと強く言わせてもらいます。これからは自分自身の判断基準を「身体障害者におくこと」とします。一人でも多く幸せになることを考えて暮らそうと思います。そのためにも、もちろん自分も含めてですが、介護されたり介助されることが多いからこそ、介護する人、介助する人の気持ちを考えなければならないと思います。お互い様の関係が大事だと思います。あまり力まずに、肩を張らずに息を抜きながら、ゆとりを持ってスタートしていきますので会員の皆様方には、どうか、おぴったにお立ち寄りいただき障連協・各団体に顔を見せてもらって、最初に「キドニ…」を使って話しかけていただきたいとお願いをするものです。最後になりましたが新たな執行部をお引き立てくださるようお願いしますと同時に今まで障連協の運営にご尽力いただいた峰木理事長さんを始め、退任される役員の皆様に敬意を表しまして、ごあいさつといたします。

吉田尚弘

新役員の紹介

理事長	吉田　尚弘	理事	藤中　洋子	理事	高津　修	監事	高橋　勝
副理事長	鈴木　勲	〃	深田　清三	〃	工藤　フサ	〃	濱田　勝夫
〃	稲垣　則子	〃	浅野　眞一	〃	源　紀一	相談役	篠田　良雄
〃	冨田　和信	〃	梅本　里美	〃	高尾　滋	〃	高橋　正巳
		〃	長沼　寿恵	〃	青山　弥生	〃	石川　清詞
		〃	速水　修	〃	北野　和彦	〃	川尻　朝雄
		〃	手戸　三男	〃	大山　嘉孝	〃	峰木　光春
		〃	福井　俊子	〃	惣伊田　敏行	〃	荒川　繁雄
		〃	坂本　千枝子	〃	渡辺　史朗	〃	青木　利子
		〃	村瀬　稔幸			〃	平山　ひろ子

（順不同）

平成22年度障連協事業の日程

日　程	行事名	場　所	備　考
5月26日～6月2･9･16日	旭川市障害者水泳教室	水浴訓練室	※終了いたしました
6月27日（日）	旭川市障害者スポーツフェスタ	全　館	昨年と同種目
8月21日（土）	第6回『おぴったまつり』	全　館	
9月5日（日）	旭川市障害者グランドゴルフ教室	おぴった広場	雨天時体育館
10月6･13･20･27日	旭川市障害者水泳教室	水浴訓練室	
11月6日（土）･7日（日）	旭川市『障害者週間』記念事業	全　館	6日啓発事業　7日本事業
12月5日（日）	旭川市障害者スポーツ記録大会	全　館	卓球、盲人卓球、水泳、ボッチャ等
23年2月13日（日）	旭川市障害者風船バレー教室	体育館	
23年3月13日（日）	ゴロ卓球教室	体育館	

ちょっと井戸端

旭川自閉症児者親の会（北海道自閉症協会旭川分会）
会員数　　70名

片山　寛美

私たちは、北海道自閉症協会の旭川分会です。会には、自閉症を中心とした広汎性発達障害の子どもを持つ親が参加しています。

発達障害の子どもたちは、自閉症のほか、LD(学習障害)、AD/HD(注意欠陥多動性障害)などの特徴を併せ持つ事が多く、様々なニーズを抱えています。子どもたちは、個性豊かですばらしい可能性を秘めながら、なかなか人とうまくコミュニケーションがとれなかったり、うまく表現できなかったり、社会にうまく適応することが苦手です。私たちは、このような発達障害の子ども達を支援していくための親の集まりです。また、子ども達が適切な教育を受けられる環境や地域の中で自立して暮らせる社会を築いていけるようみんなで知恵を出し合っていきたいと考えています。

雇用プロジェクト!　永山パークゴルフ場、今年も再委託!!

お陰様で昨年に引き続き、（財）旭川市公園緑地協会さんからの業務委託を受けることができました。永山パークゴルフ場で女性スタッフ1名と男性スタッフ3名の計4名の方を採用し、交代で毎日2名づつ勤務しています。定休日は毎週、火曜日です。仕事は受付業務と用具の貸し出し、トイレ清掃が主な業務です。今年は更に「ゴルフ場の利用者の為、トイレの手洗い用の水を定期的に補充する仕事」が加わりました。4名のスタッフはパークゴルフ場の利用者の方々との交流を楽しみながら、皆さん生き生きと仕事をしていました。

機能回復訓練室の新しいスタッフの紹介

今年の３月よりスタッフの佐藤千都子さんが退職されて、佐竹日子さんがスタッフとして加わりました。

今後ともよろしくお願いします。

旭川市障害者福祉バス

今年の４月より旭川市障害者福祉バス管理運営事業実施業務を旭川市から業務委託しました。

それに伴い、新規に運転手 小亀義晴さんを採用しました。

また、旭川市障害者福祉バスの受付は障連協に変わりましたので、お間違いないようにして下さい。

市民活動交流センター（COCODE）のプレオープン
6月19日～28日です。

編集後記

▼総会も終わり、あじさいの花が美しい季節となりました。1年じゅうで1番活発な時期です。小・中学校では運動会、障連協でも旭川市障害者スポーツフェスタが行われます。障連協の各行事に皆様方のより多くの御参加をお願いします。これからも新理事長・吉田氏のもと健全な組織運営を心掛けたいと思います。（事務局　佐々木）

NPO法人 障連協にゅーす 第19号

■発行日／2010年6月10日
■編　集／NPO法人　旭川障害者連絡協議会
■発行者／理事長　吉田　尚弘
■住　所／旭川市宮前通東4155番地30
障害者福祉センター「おぴった」3F
■電話・FAX／0166-31-2226
■印刷：地域活動支援センター「かがやき工房」 〒070-0035 旭川市5条通5丁目1690-1　TEL・FAX 29-1294